

平成27年度近畿中国森林管理局事業評価技術検討会（下期） 議事概要（事前評価）

月 日： 平成28年2月25日（木）16:00～17:30

場 所： 近畿中国森林管理局 第3会議室

出席者： 委員長 松村 和樹

委 員 松浦 純生

委 員 深町加津枝

説明員： 総務企画部長、計画保全部長、森林整備部長
企画調整課長、計画課長、森林整備課長

森林整備事業（高梁川下流森林計画区）について、

- ・ 過去の台風による風倒木被害
- ・ バイオマス発電への安定供給
- ・ チェックリストによる判定の根拠の明確化
- ・ 山村活性化への具体的な取組
- ・ 地域住民の意見の反映
- ・ 自然環境・景観に配慮した具体的な取組
- ・ 植栽樹種
- ・ センダン等早生樹の導入に係る取組
- ・ 民国連携による路網整備
- ・ 路網整備への現地発生材やセメント（ソイルセメント）の活用
- ・ 費用対効果分析の算定方法の改善
- ・ 炭素固定便益計上の必要性
- ・ 水質浄化便益の算出方法
- ・ 漁場保全に資する栄養の供給についての便益への計上

に係る質疑・回答を行い、森林の有する多面的な機能をより幅広く定量的に評価する算定方法への改善等の課題はあるが、技術検討会として「事業の実施は妥当」との意見をいただいた。

以 上